自治医科大学附属病院　診療科別プログラム　フォーマット

初期研修医（ジュニアレジデント）		
1	診療科名	腎臓内科
2	診療科紹介	当腎臓内科の診療は、外来・入院・血液透析を含む血液浄化の三部門から構成されています。外来患者数、1日平均50-60名、入院ベッド数32床、透析ベッド数20床で、内科的腎疾患や中毒性疾患の診断と治療を行っています。 当然、当科の施設のみでは、診療を希望する腎疾患や透析の全ての患者さんに対応できないため、当科関連の研修病院、透析施設とも広く連携しています。
3	臨床研修指導医	長田太助、斎藤 修、秋元 哲、吉澤寛道、今井利美、三木敦史
4	研修概要（特徴）	主に病棟業務。一般内科学の知識を基礎に、腎炎、腎不全、体液調節異常、全身性疾患による腎病変、内シャント造設術、PTAなど、早期から末期腎不全(透析)に至るまで、腎臓病学を幅広く専門的に診療できる医師を育成します。
5	研修内容（方略）	3ヶ月でおよそ20症例。急性腎不全1～2例、腎不全透析導入3～6例、腎生検5～7例、ネフローゼ症候群2～4例、透析合併症3～6例
6	到達目標	(1)一般目標（GIO）　腎機能検査、腎画像診断法、組織学的診断、電解質異常および酸塩基異常の理解・診断・治療、透析の導入法、透析合併症おとびその治療法などを習得する。
		（2）個別目標（SBO）　臨床症例をまとめて、学会発表、論文作成ができる。
7	週間スケジュール	
7-1	月曜日（午前）	
7-2	月曜日（午後）	
7-3	火曜日（午前）	教授回診
7-4	火曜日（午後）	ランチョンセミナー、腎生検カンファランス、リサーチセミナー、抄読会、症例検討会（月1回）
7-5	水曜日（午前）	
7-6	水曜日（午後）	
7-7	木曜日（午前）	
7-8	木曜日（午後）	病棟医長チェック
7-9	金曜日（午前）	
7-１０	金曜日（午後）	腹膜透析カンファランス
8	経験できる症例	IgA腎症、ネフローゼ症候群（微少変化群、膜性腎症、膜性増殖性腎炎）、ループス腎炎、糖尿病性腎症、急速進行性糸球体腎炎、急性腎不全、腎性高血圧、慢性腎不全透析導入（血液透析、腹膜透析）、透析合併症（副甲状腺機能亢進症、シャントトラブル、CAPD腹膜炎、等）
9	指導医からのメッセージ	豊富な症例を経験でき、きめ細かく指導します。腎臓疾患に興味の有る人だけでなく、補液、電解質調節など臨床医として必要な事を習得できます。興味深い症例は、日本内科学会関東地方会等の学会発表の機会もあります。ぜひ研修にきてください。